

## ネズミムギ (鼠麦)

名前の意味：小さな実をネズミの麦とたとえた。ネズミという言葉は、しばしば小さな役に立たないものにつけられる。

分類：単子葉類、イネ科、ネズミムギ属

(イネ科の栽培植物：イネ、コムギ、トウモロコシ)

好きな場所：日当たりのよい道ばた、空き地

分布：北海道、本州、四国、九州

原産地：ヨーロッパ原産

特徴：1カ所から斜めに立ち上がる茎、広がらない棒状の穂、ねじれる長いノギ(針のような毛)

種子の運ばれかた：そのまま地面に落ちる

花弁の数：2枚 (小さくて目で見てもよくわからない)、離弁 (花びらが1枚ずつ散る)

花の時期：5 - 6月

食べ方：食べられるけれどもおいしくない

見分け方：ネズミムギには長さ約1cmのノギ(針のような毛)があるがホソムギにはノギがないか、あってもごく短い。

見つけやすさ ★★

見分けやすさ ★★★★★

総合難易度 ★★★★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)